

# 岐阜県農業技術センターニュース No.14

## 農業技術センターが新体制へ

### 平成22年度から「生物機能研究部」を新設

生物工学研究所の廃止に伴う機能移転に対応して、当センターでは隔離温室を備えた高度環境制御栽培温室や細胞培養が可能なクリーンルームを新設し、新たに「生物機能研究部」を設置しました。

生物機能研究部ではこれまでに生物工学研究所で進めてきた「新形質シクラメンの作出と効率的育種法の開発」

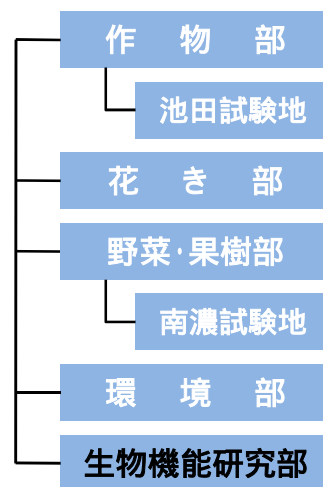
「植物細菌・ウイルス病害の感染原因の解明及び発生抑制技術の開発」「天敵微生物による害虫防除技術の開発」を研究の柱に位置付け、テーマを発展させるとともに、農家のニーズにきめ細かく応えられるよう、統合の利点を最大限に発揮していきたいと考えています。



高度環境制御温室



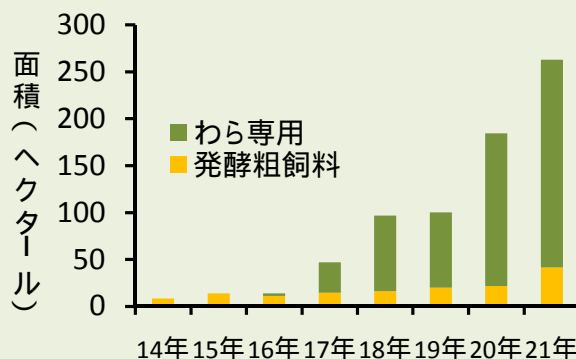
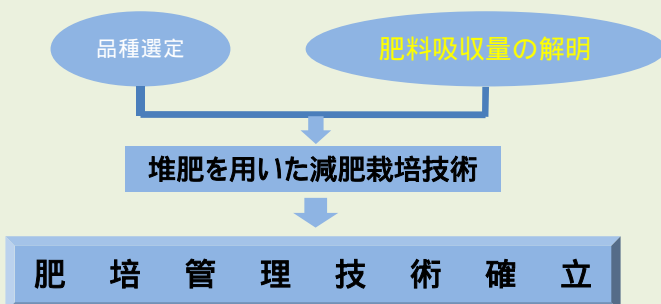
クリーンルーム



## 飼料米の生産技術開発に取り組みます (作物部・環境部)

平成22年度から5年間の計画で農水省委託プロジェクト「自給飼料を基盤とした国産畜産物の高付加価値化技術の開発」へ参画し、飼料米の生産技術開発に着手します。籾、わらを共に利用できる飼料米品種を選定し、堆肥を活用した肥培管理技術の確立を目標としています。

本年度は、美濃平坦部に適した有望品種を検討しつつ、施肥窒素量と収量、品質の関係から最適な窒素施肥量を検討するとともに、肥料成分の吸収量についてデータ収集を行います。



岐阜県における飼料米の作付け面積推移 (畜産課資料)

# 当センター育成の トルコギキョウ ・ フランネルフラワー が ぎふ清流国体の「推奨花」に (花き部)

平成24年開催のぎふ清流国体・ぎふ清流大会で開・閉会式会場、競技会場、駅、沿道などを花いっぱいにして、全国から訪れるたくさんの人々を温かくお迎えするのにふさわしい花として“推奨花”10種類が決定しました。

その中で、農業技術センターが新品種として開発したトルコギキョウとフランネルフラワーが県オリジナルの花として選ばれました。



トルコギキョウ「ひだの雪姫」は、飛騨地域を中心に栽培が広がっています

フランネルフラワー「フェアリーホワイト」は、県の主要鉢花として栽培が広がっています

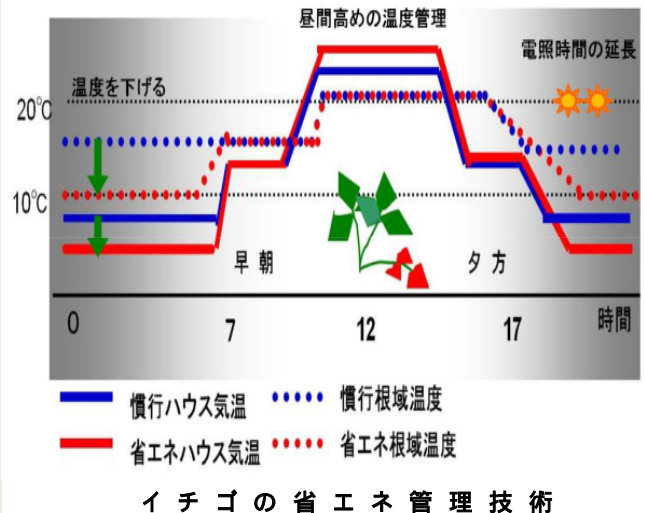


# 省エネ対策技術が「農業新技術2010」に選ばれる！！ (野菜・果樹部)

農林水産省が選ぶ「農業新技術2010」にイチゴとキュウリの省エネ対策技術が選ばれました。この研究は、重油高騰に対応し、収量や品質を落とさずに省エネが可能な技術の開発を目的としています。

イチゴ高設栽培では、夜間の根域加温、変温管理、電照時間を組み合わせることによって48%の燃料削減が可能となりました。また、半促成キュウリでは、空気膜の外張り、内張りの併用で56%の燃料削減が可能となりました。

関連サイト：  
農水省農林水産技術会議 <http://www.s.affrc.go.jp/index.htm>



## 人事異動 (平成 22年 4月 1日付) よろしく申し上げます

転入者	新所属	旧所属	転出者	新所属	旧所属
多田 幸広	花き部専門研究員	西濃地域農業改良普及センター	鈴木 俊郎	農業技術課	環境部専門研究員
杖田 浩二	環境部専門研究員	農業技術課	須賀 しのぶ	研究開発課	環境部主任研究員
和田 巽	環境部主任研究員	岐阜地域農業改良普及センター			
河村 敏	生物機能研究部長	生物工学研究所			
小枝 剛	生物機能研究部専門研究員	生物工学研究所			
神谷 克巳	生物機能研究部専門研究員	生物工学研究所			
鈴木 郁子	生物機能研究部専門研究員	生物工学研究所			
宮崎 暁喜	生物機能研究部主任研究員	生物工学研究所			

### 岐阜県農業技術センター

〒501-1152 岐阜市又丸729-1

Tel 058(239)3131

<http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/g-agri/index.html>

南濃試験地  
池田試験地

〒503-0651 海津市平原1165

Tel 0584(53)0175

〒503-2407 揖斐郡池田町般若畑631-11

Tel 0585(45)3837